

## JFEシビル、立体駐車場を受注

### 成田国際空港向け、17億円

JFEシビル（社長・藤井壽英氏）は22日、成田国際空港から「成田国際空港T1地区立体駐車場整備工事」を受注したと発表した。受注額は約17億7千万円で同社の自走式立体駐車場「メタルパーク」

が採用された。供用開始は来年7月の予定で、成田国際空港から田園地区立地道路の改良を行い、繁忙期などの混雑緩和の受注は4件目。

建設するのは5層6段、約800台収容の第1ターミナル用の立体駐車場。成田国際空港は駐車場の整備により駐車台数の拡大と周辺道路の改良を行い、繁忙期などの混雑緩和を図る。

「メタルパーク」は

国土交通省の認定を受けた立体駐車場で、耐火被覆が必要なことに加え、消火設備が簡易

などの特長を持つ。建築確認申請の簡略化も可能となるなどメリットが多い。認定は1層2段から5層6段まで

取得しており、規模に応じた対応が可能となる。空港施設の立体駐車場を巡っては成田のほか中部国際空港、青森空港、松山空港、新千歳空港、那覇空港など

の実績を有する。同社では今後も積極的な拡販に努めていく方針。